

## ステップ クラブ運営

クラブの円滑な運営のためには、クラブについて、多くの人々に理解し、参画してもらうことが求められます。

そのためには、下記のことにも留意することが重要になります。

(1) 公益性
一部の限られたクラブ会員だけのものではなく、地域全体のために活動していくことが重要です。 クラブが公益性のある事業を展開していくことで、自治体や様々な団体や地域から支援を受けられることにもつながります。
(2) 自主運営
これまでの行政に依存するスポーツ振興ではなく、地域住民が自分たちで考え、自分たちで行動していく自主運営の体制をつくることが重要です。 地域住民自ら企画・運営をおこない、地域に根ざした主体的なクラブづくりがクラブの発展にもつながります。
(3) 地域性
地域に根ざした息の長いクラブへと発展していくためには、スポーツ団体だけで組織構成をするのではなく、地域で活躍している様々なメンバーにも参画してもらうことが重要です。 町内会・老人会・育成会・婦人会等の様々な団体のメンバーから構成することによって、その地域独自のプログラムや特色あるクラブ運営にもつながります。
(4) 長期的展望
子ども達がクラブで育ち、その彼らがその子ども達を育てるといった、将来にわたり未永くその地域の宝となるようなクラブにしていくためにも、長期的な展望を持つことが重要です。 短期・中期・長期といったある程度の期間を設定して、計画を策定してこそが、今後の発展につながります。
(5) クラブ会員みんなが参画できるクラブ
一部のスタッフのみで運営するのではなく、すべてのクラブ会員が運営に携われるように工夫することが重要です。 サービスを提供する側、受ける側といった関係ではなく、会員が何らかの形でクラブの運営や事業に参画することにより、より円滑な運営につながります。

### クラブに関わる構成メンバーについて

どのようなメンバーで組織を結成して、進めていけばよいか悩む方もいるかと思います。

各クラブによって、構成メンバーは様々です。体育協会や体育指導委員、スポーツ少年団の代表が集まって組織された団体や、地域住民の中から集まってきた有志で組織された団体など、地域の状況やクラブのビジョンによって、構成メンバーも変わってきます。

大事なのは、クラブの設立にむけたメンバーを結成していく上で、地域の実情やニーズに応えていくクラブづくりに取り組むことのできるメンバーを集めていくことといえます。